

事業所名: グループホーム 長寿の里 なかばる

作成日: 平成 28 年 9 月 19 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	職員1人1人の課題分析とその対策を検討していき、更なるレベルアップが図れるよう取り組んでいく。	職員各々の能力が発揮でき、生き生きとした表情や姿でケアに取り組める。	各職員の「出来ている事」「出来ていない事」「自分のこだわり」等、課題を分析しながら、現状とのズレを修正し、個々の能力に応じた勉強会や指導を行なっていく。	24 ヶ月
2	15	入居者様の体調の変化に早期発見、早期対応に努め、看取りケアの勉強会を行うと共に、報・連・相の徹底に取り組んでいく。	早期発見・早期対応ができ、効果的な報・連・相が行える。	看取りケア等の勉強会や指導を行い、知識を身につけていく事で、気づきの感度を高め、観察力や洞察力を養っていく。効果的な報・連・相が実践できるよう指導を行なっていく。	24 ヶ月
3	16	災害に対し、危機管理意識を全職員が高められると共に、夜間を想定した避難訓練に取り組んでいく。	防災委員を中心に、事業所全体で災害対策と夜間の避難訓練が行える。	防火管理者を中心に、現状に応じた災害時のマニュアルを作成し、定期的に避難訓練を行うと共に、事業所全体で危機管理意識を高めていく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月